

1 年数学科 学習ガイダンス

★数学の課題は、①予習プリント（5枚）②ワーク（数学の問題ノート）です。

まずは、教科書を読み、予習プリントで要点を確認しましょう。空欄になっているところは、大切な数学用語が多いです。しっかりと漢字で書けるようにしましょう。

プリントが終わったら、ワークです。問題を解いて、理解ができているかを確認しましょう。丸付けの方法は、以前に宿題プリントに書いてある通りです。ここまでの宿題です。

その後は、間違えた問題を、カテ学ノートなどで復習しましょう。これが自分の勉強になります。

今回から、中学校での数学の勉強が始まります。予習ですが、自分で頑張ってみましょう！

下の表は教育委員会が公開している教科書のポイントです。ぜひ活用してください😊 1 年数学科

教科書のページ	教科書のポイント
P 10～P 12 符号のついた数 プリント P1.2 ワーク P2.3	<ul style="list-style-type: none"> 0℃より 3℃低い温度を -3°C とし、「マイナス 3℃」と読む。 0℃より 5℃高い温度は $+5^{\circ}\text{C}$ とし、「プラス 5℃」と読む。 ＋を正の符号、－を負の符号という。 $+5$ や $+8$ のような数を正の数、-3 や -5.5 のような数を負の数という。 0 は正の数でも負の数でもない数である。 整数には、正の整数、0、負の整数がある。 正の整数は自然数ともいう。
P 13～P 16 数の大小 プリント P3.4 ワーク P4.5	<ul style="list-style-type: none"> 数直線上で 0 が対応している点を原点という。 数直線の右の方向を正の方向、左の方向を負の方向という。 正の数は 0 より大きく、負の数は 0 より小さい。 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の絶対値という。 例えば -3 という数は－の符号と 3 という絶対値からできている。
P 17～P 21 加法 プリント P5～7 ワーク P6～9	<ul style="list-style-type: none"> たし算のことを加法ともいう。 絶対値の等しい異符号の 2 つの数の和は 0 である。 同符号の 2 つの数の和は、絶対値の和に共通の符号をつける。 異符号の 2 つの数の和は、絶対値の大きいほうから小さいほうをひき、絶対値の大きいほうの符号をつける。 2 つの正負の数の加法では、加えられる数と加える数を入れかえても、和は変わらない。これを加法の交換法則という。 $(a+b)+c=a+(b+c)$ これを結合法則という。
P 22～P 24 減法 プリント P8 ワーク P10.11	<ul style="list-style-type: none"> 正の数、負の数をひくことは、その数の符号を変えて加えることと同じである。 例えば、$(+2) - (+5) = (+2) + (-5)$ と同じ。 引き算は、次のよう計算できる。 $(+3) - (-5) = (+3) + (+5) = +8$

P 25～P 28

加法と減法の混じった計算

プリント P9.10

ワーク P12～15

- $4 - 7 + 9 - 5$ という式の、 $+4$ 、 -7 、 $+9$ 、 -5 を項といいます。

- $(-5) - (-2) - (+4)$ は次のように計算できる。

方法 1

$$(-5) - (-2) - (+4)$$

→すべてを足し算にする

$$= (-5) + (+2) + (-4)$$

→引き算をたし算にすると後ろの符号が変わる

→すべて、たし算になれば交換法則をつかい並び替えることができる

$$= (+2) + \underline{(-5) + (-4)}$$

→結合法則を使う

$$= (+2) + (-9)$$

$$= -7$$

方法 2 項の考え方を使った計算

$$(-5) - (-2) - (+4)$$

→すべて、たし算にする

$$= (-5) + (+2) + (-4)$$

→ $+$ (たす) をとり、項にする

$$= -5 + 2 - 4$$

→この式は、 -5 、 $+2$ 、 -4 のカードと考えるとイメージしやすい。

$$= +2 - 5 - 4$$

$$= +2 - 9$$

$$= -7$$

$-4 + (+6) - 7 - (-9)$ を計算する

$$-4 + (+6) - 7 - (-9)$$

$$= -4 + (+6) - 7 + (+9)$$

$$= -4 + 6 - 7 + 9$$

$$= -4 - 7 + 6 + 9$$

$$= -11 + 15$$

$$= +4$$